


中間チェック・点検結果

総括

平成28年度は、大きく2つのテーマを掲げ、部局運営を行いました。
 「成長エンジンを担うための大阪づくり」では、副首都ビジョンの策定、国際博覧会に係る閣議了解、リニア中央新幹線の全線開業最大8年前倒しなど、大阪の成長に向けた取組みを進めることができました。
 また、「誰もが活躍できる安全・安心な社会の実現」では、地方創生の取組みや、「大阪府強靱化地域計画」の進捗管理などを着実に進めました。
 インバウンドの増加や雇用環境の改善など、現在の「よい流れ」を確かなものとし、「成長と安全・安心のよき循環」による「豊かな大阪」の実現を目指し、引き続き全力で取り組みます。

テーマ		中間チェック（10月末時点）	点検結果	自己評価
テーマ 1	成長エンジンを担うための大阪づくり	概ね当初の予定どおりに進んでいます 年度末までに、副首都化に向けた中長期的な取組み方向のとりまとめ、国際博覧会の大阪誘致の実現に向けた取組みなど、大阪の成長に向けた取組みを加速化します。	当初の目標を、達成することができました。 引き続き、大阪の成長の実現に向け、成長戦略のバージョンアップや国際博覧会の大阪誘致に向けたプロモーション活動・機運醸成、リニア中央新幹線をはじめとする広域交通インフラの早期整備に向けた取組みなどを進めていきます。	
テーマ 2	誰もが活躍できる安全・安心な社会の実現	概ね当初の予定どおりに進んでいます 年度末までに、地方創生に係る事業効果等の検証を進めるとともに、「大阪府強靱化地域計画」の進捗管理を着実に進めていきます。	当初の目標を、達成することができました。 引き続き、地方創生に係る総合戦略や「大阪府強靱化地域計画」の着実な推進のための総合調整を図っていきます。	